

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成18年度病害虫発生予察情報について

このことについて、発生予察注意報第8号（チャのカンザワハダニ）を公表しましたので、送付します。

病害虫発生予察 注意報第8号

- 1 農作物名 チャ
- 2 病害虫名 カンザワハダニ

3 予報内容

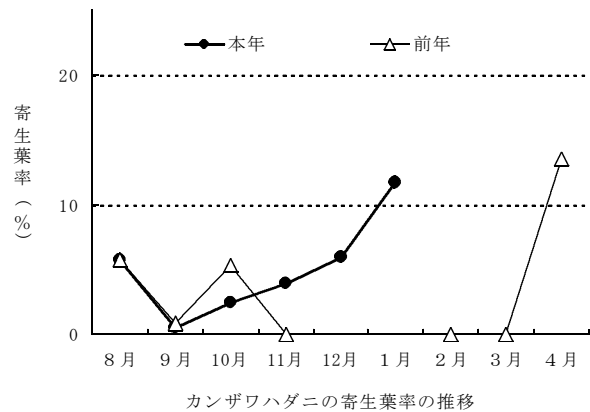
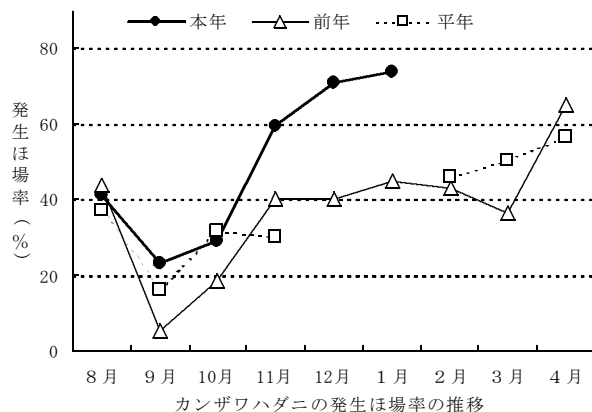
- (1) 発生地域 県本土
- (2) 発生量 多
- (3) 発生時期 早い

4 注意報発令の根拠

- (ア) 1月中下旬の巡回調査では、発生ほ場率は74%と前年の発生ほ場率45%に比べて高く、寄生葉率も11.7%で前年1.0%に比べて高かった。
- (イ) 例年2月中旬頃から産卵を開始するが、本年は1月中旬から産卵が多く認められ、発生時期が早い。
- (ウ) 昨年11月以降、発生ほ場率と寄生葉率が上昇している。
- (エ) 2月上旬の県経済連による調査（南薩，肝属）でも、寄生葉率は1月より上昇し、発生が多かった17年度と同程度で、寄生虫数も多く、また産卵も半数以上の葉で認められた。
- (オ) 向こう1か月の気温は高いと予報されており、今後も発生量は増加し、被害の多発が懸念される。

5 防除上注意すべき事項

- (ア) 越冬密度が高いので、例年の春期基幹防除に加え2月中下旬に成虫に効果の高い薬剤で防除を行う。
- (イ) 春期基幹防除は、平均気温が10℃を越える頃を目安に行う。
- (ウ) 薬剤は、展着剤を加用し、寄生の多い裾部・葉裏を重点に散布する。



1月中下旬のカンザワハダニの産卵状況
(1月16日～24日, 防除所調査)

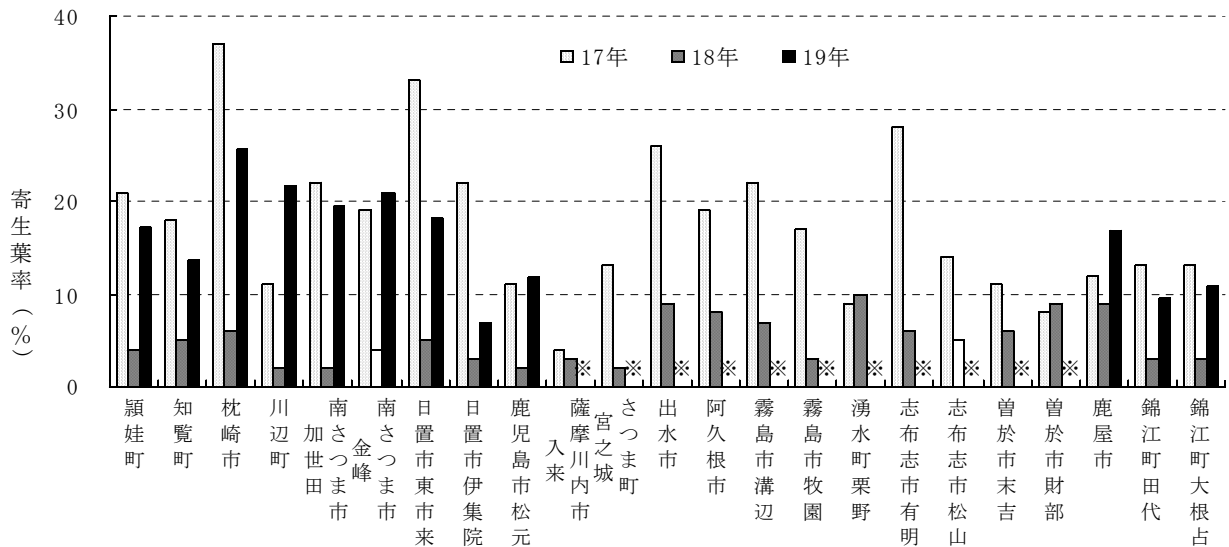
調査場所名	調査葉数	産卵葉率 (%)	成・幼虫数 / 寄生葉
知覧町菊永	76	54	1.9
穎娃町青戸	30	87	2.5
枕崎市中原	30	96	
鹿児島市春山	42	69	
鹿児島市松元	800	22	2.7
宮之城町舟木	85	59	
溝辺町論地	39	36	
牧園町三体堂	10	30	
有明町野井倉	56	54	
鹿屋市東原	63	54	
平均	123	56	0.6

注) 産卵葉率は寄生葉数に対する割合

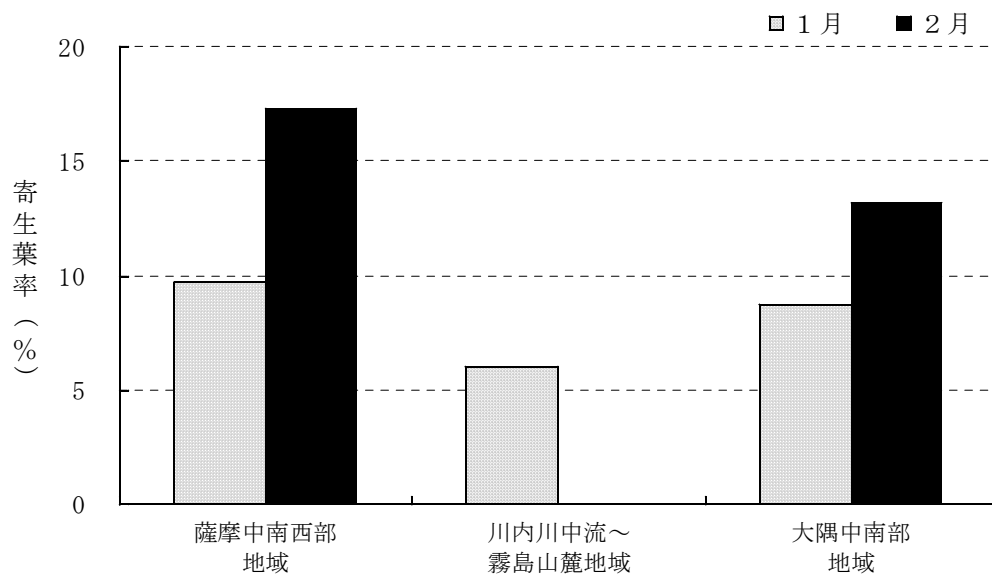
2月上旬のカンザワハダニの産卵状況
(2月7～8日, 県経済連調査)

調査場所名	調査葉数	産卵葉率 (%)	成・幼虫数 / 寄生葉
知覧町	1,300	47	3.5
穎娃町	2,300	62	3.9
枕崎市	900	43	6.0
川辺町	800	35	5.0
南さつま市加世田	500	20	2.8
南さつま市金峰	400	62	3.0
日置市東市来	500	56	3.5
日置市伊集院	700	56	3.2
鹿屋市	700	56	5.2
錦江町田代	600	67	1.9
錦江町大根占	600	68	2.3
平均	845	52	3.4

注) 産卵葉率は寄生葉数に対する割合



カンザワハダニの各地区における寄生葉率 (県経済連; 2月7～9日調査, ※は未調査)



カンザワハダニの1, 2月の寄生葉率

1月(16～24日)は防除所調査, 2月は(7～8日)は県経済連調査
川内川～霧島山麓地域は未調査, 大隅中南部地域は3地点のみ調査